

第二十四回

加藤真悟

明之會

令和四年五月五日（木・祝）

午後一時半開演（開場午後十二時四十五分）

於 国立能楽堂

また恐ろしや飛魄^{ひはく}飛び去り目の前に 来るを見れば鴛鴦^{おしどり}の
鐵鳥^{てつちよう}となつて鐵の 蜚^は足^{あし}鈕^{しるぎ}の如くなるが
わらわが髪に乗り憑^{うづ}り 頭^{こづへ}をつつき髓^{ずい}を食う

解説

表 きよし

復曲

独吟 和田酒盛

加藤 真悟

最上川 梅若万佐晴

仕舞 松 風 梅若万三郎

熊 坂 觀世 喜正

狂言 鈍太郎 野村 萬斎

能 求 塚 加藤 真悟

求塚 三世梅若万三郎

撮影 前島 吉裕

解説

表きよし

（国立能楽堂
21世紀アジア学教授）

（一時四十五分頃）

独吟

加藤 眞悟

和酒盛

仕舞

梅若万三郎

最上川

梅若万三郎

松風

梅若万三郎

熊坂

梅若万三郎

鈍太郎

梅若万三郎

（二十十分頃）

狂言

野村 萬奇

鈍太郎

シテ 鈍太郎

中村 修一

（二十十分頃）

アド 下京の妻

野村 裕基

（二十十分頃）

休憩二十分

鈍太郎 三年ぶりに西国から帰京した鈍太郎。早速妻と女を訪ねるが、久しく音信すらないため、二人とも本物の鈍太郎と信じない。落胆した鈍太郎は、出家してひとり修行の旅に出ることを決心する。ところが、後から真実を知った妻と女が、あわてて鈍太郎に出家を思いとどまらうと頼むと、鈍太郎は都合のいい提案をし始めて…。中世の生活の様子が見え、古作の狂言です。



求塚

（三時頃）

シテ

加藤 眞悟

ツレ

長谷川 晴彦

ワキ

梅若 久紀

間

深田 博治

小鼓

幸 弘之

大鼓

亀井 信吾

太鼓

梶谷 英樹

後見

梅若 紀佳

梅若 志長

八田 達弥

青木 健一

伊藤 嘉章

古室 知也

親世 喜正

遠田 修

梅若 紀長

主催 加藤眞悟明之會

（終了予定 五時頃）

加藤眞悟 明之會



昭和三十三年生。故二世梅若万三郎及び三世梅若万三郎師に師事。観世流準職分。日本能楽会会員（重要無形文化財能楽の保持者）。平成二十五年新作能『将門』二十六回『真田』二十八回『伏木曾我』三十一回『虎送』令和三年『和酒盛』（共に梅若万三郎監修）の復曲制作に携わり初演のシテを勤める。平成十一年より毎年「明之會」を開催する。「真謡会」を主宰。（公財）梅若研能会理事、（公社）能楽協会東京支部常議員

事前講座のご案内

「求塚」で使われる能面、能装束をご覧いただき、実演を交えて見どころをご紹介します。

日時 四月二十三日（土）午後二時～四時

場所 梅若万三郎家能舞台

講師 加藤眞悟

参加費 千円（チケット購入の方は半額）

最上川

梅若万三郎 昭和二十年生。二世梅若万三郎の次男（公財）梅若研能会理事。大正昭和の数奇者益田孝男から初世梅若万三郎に譲られたと「亀堂閑話」に記述のある沢庵和尚真筆の最上川の景色を描く小調。二世万三郎が現代の表記に節付。

松風

梅若万三郎 昭和十六年生。二世梅若万三郎の長男（公財）梅若研能会理事。須磨の浦に現れた海士・松風の霊は、都からの流人・在原行平への恋の妄執の苦しみを述べ、僧に回向を頼むと姿を消す。

熊坂

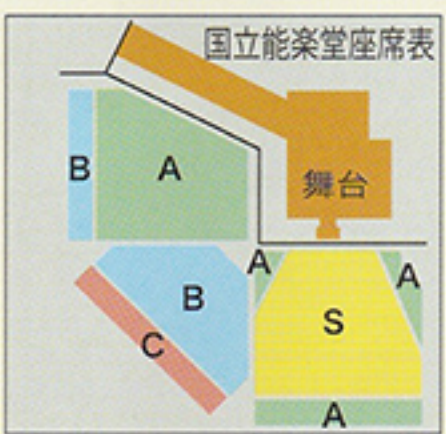
観世喜正 昭和四十五年生。観世喜正の長男（公社）能楽協会理事。都と奥州を行き来する砂金商人・金売吉次を襲い、返り討ちにあつた盗賊の頭領・熊坂長範。その霊が現れ長刀での奮戦むなく護衛の牛若丸に討ち取られた最期の様をみせる。

求塚

旅僧（ワキ）は、生田の里で出会った女（前シテ）に求塚へ案内され、二人の男に求愛され生田川に身を投げた菟名日処女（うなひおとめ）の墳墓である事をきく。その夜、読経をしていると菟名日処女の霊（後シテ）が現れ、後を追いつつ命を断つた二人の男の魂や鉄鳥と化した鶴鶴に責めさいなまれるのだった。

野村萬奇

昭和四十一年生。野村万作の長男。祖父故六世野村万蔵及び父に師事。重要無形文化財総合指定者。「狂言」なる乃座」主宰。三歳で初舞台。東京芸術大学音楽学部卒業。芸術祭新人賞、芸術選奨文部科学大臣新人賞、朝日舞台芸術賞、紀伊国屋演劇賞、芸術祭優秀賞ほか受賞多数。



【入場料】	
指定席 S	10,000 円
指定席 A	8,000 円
指定席 B	6,000 円
指定席 C	3,000 円
学生割引	各 1,000 円引 （要証明書）

★オンライン有料配信「求塚」 3,000 円
6月1日から30日まで。申込はカンフェティまで

★ご支援のお願い
一口 1,000 円 第 24 回明之會「求塚」ポストカード進呈
五口 以上 第 24 回明之會「求塚」DVDを進呈
※お届けは6月上旬頃になります。

- 【お申込み】
- カンフェティ（明之會チケットセンター）0120-240-540
 - イープラス <http://eplus.jp/> 友の会先行発売 1月1日（土）
 - 加藤眞悟 TEL/FAX 045 (481) 8704 一般発売 2月6日（日）
 - ホームページ <http://katoshingo.com>
 - ツクツクウェブサイト <https://tsuku2.jp/katoshingo>
 - 梅若研能会 TEL 03 (3466) 3041

ご自宅で愉しむ明之會 税込価格（送料別）
DVD 販売のご案内 各 3,300 円

- ・真田（復曲能）第 4 回 天籟能の会
 - ・江口 千之掛 第 19 回 明之會
 - ・伏木曾我（復曲能）第 20 回 明之會
 - ・虎送（復曲能）第 22 回 明之會
- 「虎送」は英語版及びブルーレイ版のみ



★ツクツク WEB サイトでは加藤眞悟のメールマガジンを配信しています。
<https://tsuku2.jp/katoshingo>

能楽体験講座 日曜開催
『鶴亀』を謡ってみよう！
日時：5月8日、15日、29日、6月19日、26日
日曜日 全5回 午後 1時～2時30分（初回は午後3時まで）
会場：神大寺稽古場（加藤自宅）横浜市神奈川区神大寺
（横浜市営地下鉄片倉駅より徒歩5分）
費用：20,000 円（全5回分）
教材費：4,180 円（観世流初心謡本（上）五巻綴）
お申込み・お問い合わせ 045-481-8704（加藤） メール：shingo55kato@gmail.com

「明（めい）友の会」入会のご希望、加藤眞悟を応援いただく皆様へ近況のご報告や演能会のご案内などお送りいたします。
入会金：1000円 年会費：1000円（毎年1月更新）会員特典：明之會チケット割引、真通信配布、謡蹟めぐりへの誘いなど。